第１ 事業の概要

新型コロナウイルス感染症の収束が未だに見えない中、全国各地で様々な災害が発生し被害をもたらしている。なかでも令和 3 年 7 月神奈川県、静岡県を中心とした豪雨により発生した静岡県熱海市伊豆山の大規模な土石流では、人的・物的被害が発生し、人々の日常に大きく影響が出たことが記憶に新しいところである。また、各地で頻繁に地震が発生しており、首都直下地震をはじめ、いつ大災害が起きてもおかしくない状況である。こうしたことを踏まえると、コロナ禍においても災害に対する備えを怠ることなく実践していく必要があると考える。

当公社で実施している事業は、市民と直接に相対することが多いため、引き続き感染拡大防止対策を徹底しながらも、各事業の実施手法に創意工夫を加え、将来的に事業展開が広げられるような策を講じ、進めてきたところである。

公益目的事業である「防火防災思想及び応急手当の普及啓発、知識技術の育成指導及び教育研修の実施に関する事業」においては、新たな事業実施場所の拡充、社会情勢を見極めた受講定員の規模の適正化等、各種事業の実効性をより高めることに取り組んだ。

収益事業の「防災物品等の普及促進に関する事業」においては、収益の増収につなげるため、防災物品の新たな販売手法に取り組んだほか、住宅用消火器の販売や老朽化した消火器の回収を行った。

第２ 事業の内容

１ 防火防災思想及び応急手当の普及啓発、知識技術の育成指導及び教育研修の実施に関する事業

（１）防災意識の普及及び広報に関する事業

ア 防火防災訓練等体験指導

市民の防災意識を高め、災害に対する知識及び技術の普及を行い被害の軽減を図るため、防災訓練を実施する自治会や自主防災会及び消防訓練を実施する事業所等の要請に応じ、新たに導入された防災普及車で、よりリアルに再現された地震体験や VR(Virtual Reality)映像で視覚効果をプラスした地震体験のほか、煙体験や訓練用水消火器などの装備品を活用し、実効性のある訓練体験指導を実施した。

また、公社主体のイベントとして、小学生とその保護者を対象とした「おやこで学ぶ防災体験」のほか、自助・共助の重要性を啓発する「地域で守る！防災体験」や、各区の公共施設等と連携し、その場ですぐに参加できる「気軽に防災体験」を実施した。

体験指導出向総数　249 件　7,669 人

（単位：回、人）

種別	実施回数	体験者数
消火器取扱要領	71	1,551
天ぷら油発火実験	22	687
応急手当要領	19	344
防災講話	35	1,592
地震の仕組み（地震発生実験装置及び液状化実験装置）	84	3,481
地震体験	235	5,274
煙体験	54	1,841
119 番通報体験	10	128

※　新型コロナウイルスに伴うキャンセル件数　71 件

イ　防災啓発 DVD 及びビデオの貸出

自主防災会の防災訓練や事業所における防災教育等で有効的に活用してもらうよう防災啓発 DVD の貸出を無料で行った。

（単位：件、本）

項目	貸出件数	貸出本数
防災 DVD 及びビデオの貸出	101	211

ウ　防災イベントの実施

小学生とその保護者を対象とした「おやこで学ぶ防災体験」と特定の地域住民を対象とした「地域で守る！防災体験」を実施したほか、各区の公共施設や千葉市消防局救助救急センター敷地内で「気軽に防災体験」も実施した。

(ｱ)おやこで学ぶ防災体験

（単位：回、人、組）

実施日・実施場所	回数	人数	組数	実施内容
令和 3 年 7 月 31 日（土） 千葉市消防局救助救急センター	2	32	12	消火器取扱要領・天ぷら油発火実験・応急手当要領・地震体験・煙体験・防災物品の展示及び説明

(ｲ)地域で守る！防災体験

（単位：回、人）

実施日・実施場所	回数	人数	実施内容
令和 3 年 10 月 30 日（土） 千葉市消防局救助救急センター	2	21	消火器取扱要領・天ぷら油発火実験・応急手当要領・防災講話・地震体験・煙体験・防災物品の展示及び説明
令和 4 年 2 月 26 日（土） 千葉市消防局救助救急センター	2	18	

(ｳ)気軽に防災体験　　（単位：回、人）

実施日・実施場所	回数	人数	実施内容
令和３年５月 22 日（土）　緑区役所	1	63	地震体験・消火器取扱要領
令和３年６月　２日（水）　若葉区役所	1	38	地震体験・消火器取扱要領
令和３年６月 11 日（金）　花見川区役所	1	47	地震体験・消火器取扱要領
令和３年６月 18 日（金）　稲毛区役所	1	119	地震体験・消火器取扱要領
令和３年６月 29 日（火）　千葉市役所	1	39	地震体験
令和３年７月　７日（水）　美浜区役所	1	40	地震体験
令和３年９月 27 日（月）　花見川区役所	1	28	地震体験
令和３年 10 月 19 日（火）美浜区役所	1	40	地震体験
令和３年 12 月 19 日（日） 幕張コミュニティセンター	2	62	地震体験・煙体験
令和４年２月 13 日（日） 長沼コミュニティセンター	1	10	地震体験・消火器取扱要領・煙体験
令和４年２月 16 日（水） 都賀コミュニティセンター	2	36	地震体験・消火器取扱要領
令和４年２月 19 日（土） 真砂コミュニティセンター	2	95	地震体験・消火器取扱要領・煙体験
令和４年２月 23 日（水） 畑コミュニティセンター	2	68	地震体験・消火器取扱要領
令和４年３月　６日（日） 蘇我コミュニティセンター	2	52	地震体験・消火器取扱要領
令和４年３月 13 日（日） 千城台コミュニティセンター	2	158	地震体験・天ぷら油発火実験・応急手当要領
適宜 千葉市消防局救助救急センター	33	435	地震体験・消火器取扱要領・煙体験
合　　計	54	1,330	

（２）行政機関の行う防災施策に対する協力に関する事業

ア　イベント等への支援協力

行政機関からの要請に応じ、その実施するイベントに支援協力した。

（単位：回）

項目	協力回数	支援内容
イベント等への支援協力 （千葉市消防局・市民見学会）	2	地震体験

イ　市民への表彰に伴う記念品の授与

市民が対応した初期消火活動や救助活動等の案件に対し、消防の表彰に合わせて公社から記念品の授与を行った。

（単位：件、人）

種別	件数	人数
個人表彰	9	31
団体表彰	2	－

ウ　備蓄食糧・資機材の整備

異常気象及び地震時等において、関係機関からの要請に即応できるよう保存食及び保存水の消費期限を踏まえ更新するとともに、資機材を整備した。

（単位：品目、食、本）

種別	品目数	補充数量
保存食	3	1,050
保存水	1	384
資機材	2	2

（３）防火管理体制等の教育指導講習等の事業

ア　防火管理体制の教育指導講習

消防法に基づく自衛消防組織の統括管理者等を対象とした自衛消防業務講習、防火対象物における防火管理上必要な事項について定期点検及び結果報告をするために必要となる防火対象物点検資格者講習を実施した。

各講習とも引き続き必要な感染対策を講じ実施したが、自衛消防業務新規講習については、新型コロナウイルスの感染の動向を踏まえ、年度途中に定員の拡充を図った。

（単位：回、人）

講習名	実施回数	受講者数
自衛消防業務新規講習	16	375
自衛消防業務再講習	10	334
防火対象物点検資格者講習	1	42
防火対象物点検資格者再講習	1	48

イ　防火管理講習等

消防法で定められた防火対象物において防火管理業務を実施するのに必要な資格を取得するための防火管理講習や、防災管理上業務を実施するのに必要な資格を取得するための防災管理講習、千葉市火災予防条例に基づく防火管理者等実務講習及び自衛消防技術講習を実施した。

いずれの講習も通常より定員を減じて実施を進めたが、甲種防火管理新規講習については、受講希望が非常に多く法令遵守の観点と受講機会確保のため、年度途中に千葉市と協議し、定員を拡充するとともに、回数を追加した。

（単位：回、人）

講習名	実施回数	受講者数
甲種防火管理新規講習	17 （うち追加実施 4）	1,271
乙種防火管理講習	13	171
甲種防火管理再講習	4	368
防災管理新規講習	2	86
防火・防災管理新規講習	3	252
防火・防災管理再講習	2	165
防火管理者等実務講習	3	249
自衛消防技術講習	2	14

※　新型コロナウイルスに伴う中止回数　甲種防火管理新規講習 2 回

ウ　防災実務研修

災害時における事業所の被害を最小限に止めることができるよう、市内の事業所で働く従業員等を対象に、市消防総合センターにおいて、実際の設備を活用しながら、消火や通報、避難等の要領について習得するための防災実務研修を実施した。

（単位：回、人）

研修名	実施回数	受講者数
防災実務研修	5	112

エ　防火管理講習等用教材の頒布

防火管理講習等の受講者に対し、受講に必要なテキストを有償で頒布した。

（単位：種、冊）

頒布物	種類数	頒布冊数
防火管理講習等用テキスト	5	4,555

（4）応急手当の普及啓発及び知識技能の向上に関する事業

ア　救命講習

JRC 蘇生ガイドラインに基づき、心肺蘇生法をはじめ AED の取扱要領や止血法等の救命処置を習得する救命講習を、予め設定した会場に市民の受講を募って実施したほか、事業所等の団体からの要請に応じ市内各所に出向して指導を行った。

また、市民の受講の利便性を向上させるため、コミュニティセンター等の公共施設と連携した講習を開催した。

（単位：回、人）

講習名	区分	実施回数	受講者数
普通救命講習Ⅰ	出向	143	2,275
	公募	108（うち追加実施 2）	1,236
普通救命講習Ⅲ	出向	46	497
	公募	4	55
応急手当ＷＥＢ講習	出向	22	386
	公募	16 （うち追加実施 1）	107
上級救命講習		18 （うち追加実施 2）	371
上級救命再講習		25 （うち追加実施 2）	414
初級救命講習参加証の交付（その他救命講習）			116

※　新型コロナウイルスに伴う中止・キャンセル回数 普通救命講習　60 回
上級救命再講習　 1 回

イ　応急手当の普及

三角巾を使用した外傷手当を中心に 2 時間で学べるけがの手当教室と、小さな子どもがいる保護者を対象として、乳児に対する心肺蘇生法と異物除去法を 45 分で学べるパパ＆ママ救命教室を実施した。

（単位：回、人）

講座名	実施回数	参加者数
けがの手当教室	3	22
パパ＆ママ救命教室	10	66

ウ　救命講習等用教材の頒布

上級救命講習及びけがの手当教室の受講者で希望する者に対し、受講に必要な三角巾等の教材を有償で頒布した。

（単位：品目、個）

頒布物	種類数	頒布個数
救命講習用教材	2	1,111

2　防災物品等の普及促進に関する事業

住宅火災や自然災害による被害を軽減するための備えの必要性を広く普及啓発し、家庭向けの住宅用消火器や非常食等の各種防災物品、自治会や自主防災会向けの防災資機材の販売を行ったほか、廃消火器リサイクルシステムの特定窓口として家庭にある老朽化消火器の回収を行った。

また、過去の防災物品等の購入者に対し、住宅用消火器の耐用年数や賞味期限の到来案内を行い、リピーターの確保に努めたほか、市民がすぐに非常食を入手できるよう、バラ売りやオリジナルセットを公社窓口だけでなく訓練出向時においても販売した。

（単位：本、個）

項目	販売・回収数

住宅用消火器の販売	299
老朽化消火器の回収	476
応急手当処置用品の販売	616
防災物品等の販売	1,082

3　運営管理

（1）　評議員会及び理事会の開催

ア　評議員会の開催

開催日	開催状況	議事事項
令和3年 6月8日	令和3年度 第1回臨時評議員会 （決議の省略による方法）	議案第1号　理事の選任について
令和3年 6月21日	令和3年度 定時評議員会	議案第1号　議事録署名人の選出について 議案第2号　令和2年度事業報告及び決算について 議案第3号　監事の報酬額について 議案第4号　評議員の選任について
令和3年 12月10日	令和3年度 第2回臨時評議員会 （決議の省略による方法）	議案第1号　役員の報酬等及び旅費並びに評議員の報酬に関する規程の一部改正について

イ　理事会の開催

開催日	開催状況	議事事項
令和3年 5月26日	令和3年度 第1回通常理事会	議案第1号　令和2年度事業報告及び決算について 議案第2号　令和3年度第1回臨時評議員会の招集について 議案第3号　令和3年度定時評議員会の招集について
令和3年 6月21日	令和3年度 第1回臨時理事会 （決議の省略による方法）	議案第1号　代表理事の選定について
令和3年 8月19日	令和3年度 第2回臨時理事会 （決議の省略による方法）	議案第1号　令和3年度収支予算書の修正について 議案第2号　令和3年度事業計画書の変更及び第1次補正予算の編成について
令和3年 12月3日	令和3年度 第3回臨時理事会 （決議の省略による方法）	議案第1号　令和3年度第2回臨時評議員会の招集について
令和4年 3月22日	令和3年度 第2回通常理事会	議案第1号　令和4年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

（２）監事による監査の実施

ア　期中監査

令和 3 年 10 月 25 日

令和 4 年 1 月 17 日

令和 4 年 3 月 22 日

イ　期末監査

令和 4 年 5 月 20 日